

平成15年度

# 特色ある大学教育支援プログラム公募要領

平成15年6月

文 部 科 学 省

# 目 次

1 . 事業の背景・目的	1
2 . 事業の概要	
( 1 ) 募集の対象	1
( 2 ) 応募件数・応募者・募集内容等	2
( 3 ) テーマ例・選定件数	2
3 . 選定方法等	3
4 . 応募に当たっての留意事項	
( 1 ) 応募書類	3
( 2 ) 応募手続	3
( 3 ) その他	4
5 . その他の留意事項	
( 1 ) 選定結果の通知	4
( 2 ) 公表	4
6 . 問い合わせ先・スケジュール等	4
( 別添 1 ) 平成 1 5 年度 特色ある大学教育支援プログラム審査要項	
( 別添 2 ) 平成 1 5 年度 特色ある大学教育支援プログラム申請書(作成・記入要領)	

## 1. 事業の背景・目的

### 背景]

個性輝く大学づくり、国際競争力の強化、教養教育の充実等が求められる中、大学における教育の質の充実や世界で活躍し得る人材の養成は、重要な課題であり、各大学における教育面での改革の取組を一層促進していく必要があります。

### 目的]

「特色ある大学教育支援プログラム」は、大学教育の改善に資する種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定し、選定された事例を広く社会に情報提供することで、今後の高等教育の改善に活用します。これにより、国公立大学を通じて、教育改善の取組について、各大学及び教員のインセンティブになるとともに、他大学の取組の参考になり、高等教育の活性化が促進されることを目的とするものです。

## 2. 事業の概要

### (1) 募集の対象

国公立大学又は短期大学における以下の要件を満たしている教育改善に資する取組を対象とします。

学生教育に関する取組のうち、各大学・短期大学の教育目的に沿った特色ある組織的なものであって、各大学・短期大学全体、各大学の学部・短期大学の学科等（学校教育法第53条ただし書きに定める組織を含む。以下、「学部・学科等」という。）の単位、キャンパス単位での取組（教員個人の取組や学部・学科等の細分単位（学部・学科等内のコースなど）は不可）であること。

〔大学院については、大学院全体、研究科等（学校教育法第66条ただし書きに定める組織を含む）の単位での取組も可とするが、いずれも教育を対象とすること。〕

何らかの改革に着手し今日まで継続的に実施しているもので、改革後の体制で学生を受け入れて実績を挙げている取組であること。

〔新たな試みを行おうとする中で、その基盤となる取組が教育目標に対して既に一定の実績を挙げている、本プログラムを契機に一層の発展を目指すものは可。〕

また、上記、を満たしていれば、複数の大学又は短期大学が共同で行うものも可とします。

(2) 応募件数・応募者・募集内容等

応募は各大学・短期大学から、それぞれ1件とします。ただし、複数の大学又は短期大学が共同で行うものは、別件として応募できます。この場合は主となる1つの大学・短期大学から連名で応募することとします。

学長を中心とするマネジメント体制の下で実施されるものについて、大学・短期大学としてのビジョンの下に学長から応募していただきます。

取組の目的や特色、実施状況、今後の計画、将来の展望、実績等を取りまとめて、文部科学大臣あてに申請書を提出してください(ただし、申請書の提出先は大学基準協会です)。

内容の詳細については、別添2「平成15年度 特色ある大学教育支援プログラム申請書(作成・記入要領)」を参照してください。

(3) テーマ例・選定件数

テーマ例

大学教育の工夫改善に資するテーマについて、以下の5テーマ例を参考として応募してください(なお、テーマ例については、来年度以降、必要に応じて見直しを行うことがあります)。

テーマ例と応募の関係

応募は次のいずれかによることとします。

- ・ 5テーマ例の中から1つを選んで応募する。
- ・ 複数のテーマ例にまたがった形で応募する。その場合は、選定を希望する主たるテーマ例を1つに決めて応募する。
- ・ 5テーマ例以外で独自にテーマを設定し応募する。

選定件数

選定件数は、申請件数の1割程度以内とする予定です。

なお、申請の状況等により調整を行うことがあります。

【テーマ・取組の例】

テーマ例	取組の例
1. 主として総合的取組に関するテーマ	新しい大学教育プログラム(学士課程等)の取組 教養教育と専門教育の統合的取組 大学教育の国際化への取組 学部教育と大学院教育の連携 など
2. 主として教育課程の工夫改善に関するテーマ	現代における教養教育への取組 (倫理性・公共性等を培う教育、コミュニケーション能力を育成するための教育、情報リテラシー教育、科学リテラシー教育) 体験的な学習を取り入れた教育課程 大学・短大教育と高等学校教育の連携 導入教育・初年次教育(留学生も含む) 学生を動機づける教育課程 キャリアガイダンス など
3. 主として教育方法の工夫改善に関するテーマ	学生の学習達成度の評価 教育活動の支援システム (ティーチング・アシスタント、チューター制 など) 大クラスでの授業効果の向上 IT等先端技術の教育への効果的導入 授業方法改善の組織的取組 ファカルティ・ディベロップメントの実施 教育効果の評価 など
4. 主として学生の学習及び課外活動への支援の工夫改善に関するテーマ	学生の学習支援システム 学生の生活支援システム 学生の課外活動支援システム 学寮等における共同生活体験 など
5. 主として大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマ	社会奉仕活動の工夫 地域的特性と大学教育 大学と地域の共生 生涯学習 など

注) 例示であり、これらの例以外のものについても応募できます。

### 3．選定方法等

本プログラムの選定は、大学基準協会を中心に運営される「特色ある大学教育支援プログラム実施委員会（以下「実施委員会」という。）」において行われます。

選定方法等の概要は、別添1「特色ある大学教育支援プログラム審査要項」を参照してください。

なお、選定の過程で、申請書をもとにヒアリングが行われる予定です（本年度は、8月25日（月）～30日（土）の予定）。ヒアリングの対象となった大学・短期大学に対しては、別途、実施委員会よりその旨の案内をいたしますので、申請書の内容について責任をもって対応できる申請担当者等においては対応可能な状態にしておいてください。

### 4．応募に当たっての留意事項

#### （1）応募書類

別添2「平成15年度 特色ある大学教育支援プログラム申請書（作成・記入要領）」に基づき、本事業の背景・目的を十分に踏まえて、所定の様式で申請書を作成し、学長から文部科学大臣あてに応募してください。

なお、申請書は記載もれの事項がないよう十分留意してください。記載もれ等があった場合、選定対象とされないこともあります。

#### （2）応募手続

応募書類を、平成15年7月30日（水）～8月1日（金）（午前9時30分から正午、午後1時から午後5時まで。）の期間内に、大学基準協会に提出してください。応募書類を送付する場合は、配達証明ができる方法（配達記録、小包、簡易書留等）で余裕をもって発送し、上記提出期間内に必着するようにしてください。

【提出部数】「平成15年度 特色ある大学教育支援プログラム申請書」・・・50部

【提出先】 郵送の場合

〒1028787 麹町郵便局留  
財団法人大学基準協会  
特色ある大学教育支援プログラム室

持参の場合

〒1020073 東京都千代田区九段北4-2-25  
アルカディア市ヶ谷 6階 阿蘇東の間  
特色ある大学教育支援プログラム申請受付会場  
（電話：03-3261-9921（代表））

(3) その他

提出された申請書については、本公募要領にしたがっていない場合や不備がある場合も、差し替えや訂正は原則として認めません。また、選定対象とされないことがあります。

提出された申請書は返還いたしませんので、各大学・短期大学において控えを保管するようにしてください。

5. その他の留意事項

(1) 選定結果の通知

選定された大学・短期大学には、学長あて選定結果を通知いたします。

(2) 公表

募集締切後、応募大学・短期大学名及びテーマ名を公表する予定です。また、選定された取組については、事例集の作成、フォーラムの開催を通じて、取組内容等を公表する予定（これらの作成、開催にあたっては、選定された各大学・短期大学にご協力いただくことがあります）ですので、あらかじめ御了承ください。なお、作成した事例集等に関する著作権は文部科学省に帰属するものとします。

6. 問い合わせ先・スケジュール等

《申請書及び選定に関する問い合わせ先》

〒1620842 東京都新宿区市谷砂土原町2-7-13

財団法人大学基準協会

電話：03-5228-2020

03-5206-2676

FAX：03-3260-3667

ホームページ：http://www.juaa.or.jp

（本ホームページより、申請書の様式のダウンロードが可能です。）

《その他の問い合わせ先》

〒1008959 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省高等教育局大学改革官室（文部科学省本館5階）

電話：03-5511-0870

FAX：03-3592-6864

ホームページ：http://www.mext.go.jp

（本ホームページより、申請書の様式のダウンロードが可能です。）

《スケジュール》

申請書の提出期間：平成15年7月30日（水）～8月1日（金）

（午前9時30分から正午、午後1時から午後5時まで。）

選定結果の通知（予定）：平成15年9月上旬